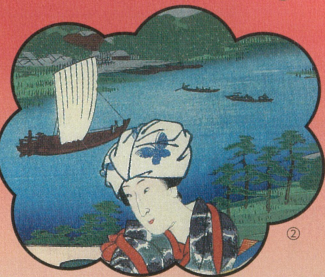


○会期中の休館日／毎週月曜日（7月21日、8月11日、9月15日、10月13日は開館）、祝日の翌日（7月22日、8月12日、9月16日、9月24日、10月14日、10月15日）
○開館時間／午前9時30分～午後5時（観覧料／一般520円（470円）（内は20名以上の団体料金）※大学生以下・障害者手帳等をお持ちの方とその介添者1名は観覧無料・学生証・障害者手帳をご提示ください）※団体以外は予約不要。現金のみ。
○予告なく会期の変更や開催中止、臨時休館となる場合があります。最新情報を当館ホームページ、またはお電話にてご確認ください。

ODOROKI



浮世絵版画
初公開！
豊国、国芳、広重、
国貞、国周…
吉澤コレクションには
浮世絵も
あります！



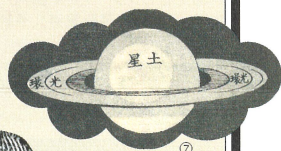
2025年
【前期】7月19日（土）～8月31日（日）【後期】9月13日（土）～10月19日（日）

特別
企画展
江戸から明治、
本と浮世絵のオドロキ



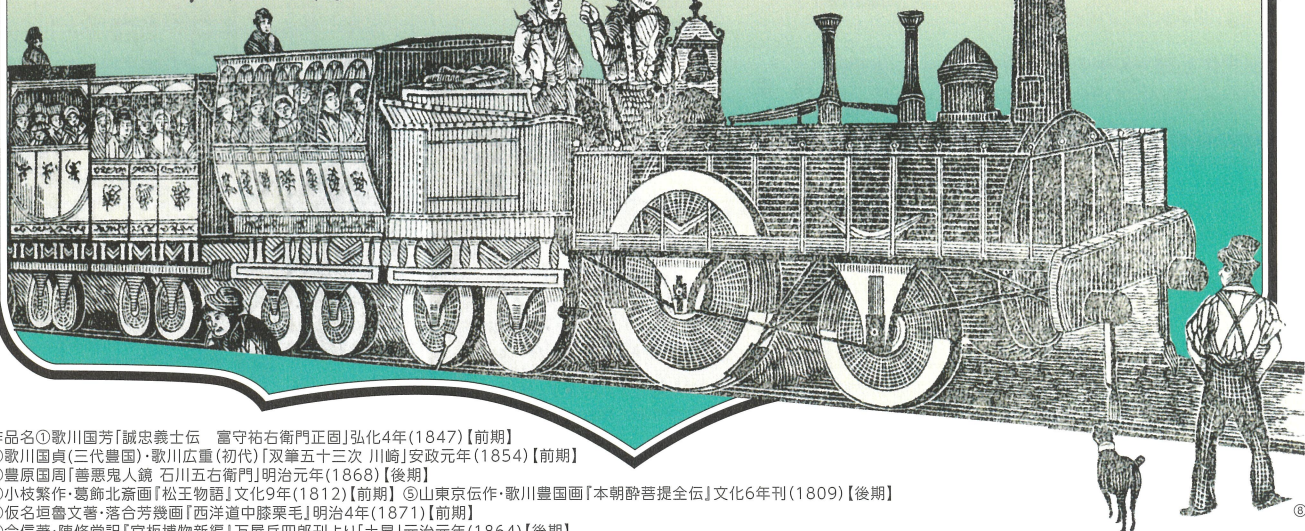
佐野の人も
読んでいた！

京伝×豊国、
馬琴×北斎、
魯文×芳幾に
ワクワク♪



佐野そだちの
本屋さん！

万屋兵四郎＝福田鳴鷲が刊行した漢訳洋書で
世界にオドロク！



作品名①歌川国芳「誠忠義士伝 富守祐右衛門正伝」弘化4年（1847）【前期】
②歌川国貞（三代豊国）・歌川広重（初代）「双筆五十三次 川崎」安政元年（1854）【前期】
③豊原国周「善悪鬼人鏡 石川五右衛門」明治元年（1868）【後期】
④小枝繁作・葛飾北斎画「松王物語」文化9年（1812）【前期】⑤山東京伝作・歌川豊国画「本朝酔菩提全伝」文化6年刊（1809）【後期】
⑥坂名垣益文書・落合芳幾画「西洋道中膝栗毛」明治4年（1871）【前期】
⑦合信書・陳修堂訳「官板博物新編」万屋兵四郎刊より「土星」元治元年（1864）【後期】
⑧梅理哲書・真作阮甫訓点・竹口瀧三郎彫「地球説略」万屋兵四郎刊より「火輪車」文久2年（1862）【前期】※⑧は煙部分に増幅加工 図版はすべて吉澤コレクション・吉澤家文書。トリミング、切抜加工

